

日田豪雨の災害支援

大分大学は、平成28年熊本地震の際には、亜急性期から慢性期にかけて医療支援チームを阿蘇市に派遣し、様々な活動を行いました。平成29年7月5日に福岡・大分両県を襲った九州北部豪雨の被災地である日田市におきましても、早期から医療支援チームと災害医療コーディネーターを派遣し活動しました。大分県との協定に基づく県からの要請により、医療支援チーム（医師・看護師・薬剤師・業務調整員）を、7月7日より、日田市に派遣しました。現地においては、日本赤十字社大分県支部救護班、HuMA災害人道医療支援会、DVT（エコノミークラス症候群）予防チーム、JRAT（大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会）、DPAT（災害派遣精神医療チーム）などのチームと共同で活動しました。避難所での医療ニーズの把握、診療、健康相談を行いながら、避難所のアセスメントも行いました。7月10日からは、同じく県からの要請を受け、災害医療コーディネーターを西部保健所に派遣し、大分DMAT業務調整員とサポートチームを構成して活動しました。大分県での災害医療コーディネーターの被災地への派遣は初めての事例であり、情報の収集整理や様々なチームとの業務調整を行いました。地元医療機関、保健所、日田市により対応が可能な状態と判断されましたので、医療支援チームは7月12日、災害医療コーディネーターは7月15日をもって撤収しました。医療支援チームの役割は、医療ニーズへの対応だけでなく、避難所支援など保健師活動を支える業務も期待されています。大分大学では、今後も要請がありましたら、被災地への支援に対応したいと思います。



シリーズ 病院再整備

外来棟の最終移転

平成29年7月末に外来棟各診療科の改修工事が全て終了し、内科外来、脳神経外科外来、皮膚科・形成外科外来が8月21日(月)に運用を開始し、さらに総合内科・総合診療科外来、外科外来、心血管外科外来、精神科外来が8月28日(月)に運用を開始しました。

【内科外来受付】



【診察室】



(文責 病院再整備推進室)

第11回・第12回八方塾(大分大学病院市民公開講座)の報告と次回八方塾のご案内

第11回目となる八方塾は、平成29年5月17日(水)に開催され、「寝たきり認知症にならないために」という総合テーマで、総合診療・総合内科診療教授 吉岩 あおい医師が「認知症と骨粗しょう症の早期発見、治療と予防について」と題して講演をしました。

認知症、骨粗しょう症は、加齢が最大の危険因子である“ありふれた疾患”で、早期発見・早期治療が重要となります。認知症とは、骨粗しょう症とはどのような疾患なのか。また、両疾患の予防と最新の治療法の紹介などがありました。



第12回目となる八方塾は、平成29年9月6日(水)に開催され、「正しく知ろう、乳がん」という総合テーマで、呼吸器・乳腺外科診療准教授 武内 秀也医師と、がん化学療法認定看護師 三ツ股 和代看護師が講演をしました。

乳がんは日本人女性が最も多く罹患(りかん)するがんです。乳がんについて、どのようにして正しい情報を得るか、乳がんになった場合でも慌てることがないように最新の治療法についての話、外来で安全に薬物療法を行うシステムやがん患者とその家族を支援する仕組みについての話などがありました。



次回の第13回八方塾は、テーマ・日時は未定ですが、1月頃に開催する予定です。詳細は、新聞等でお知らせします。申し込みや予約は不要で、無料ですので、どうぞお気軽にお越しください。

問い合わせ先：大分大学医学部附属病院医事課 患者サービス係

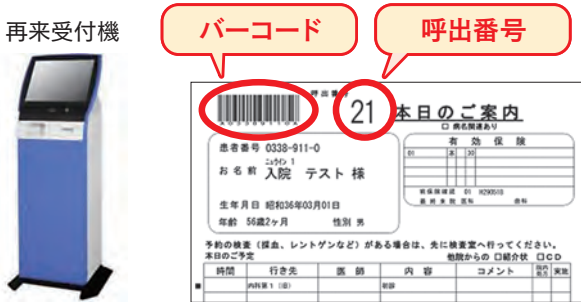
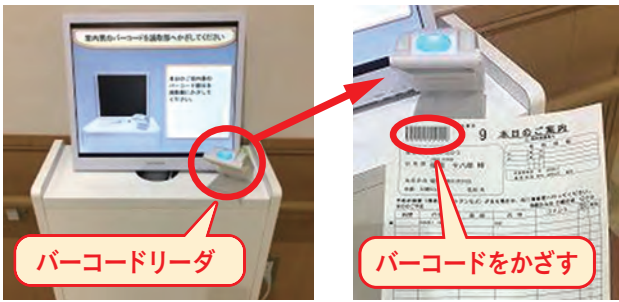

☎ 097-586-5250 (平日 9:00~17:00)

駐車場は、医学部附属病院の外来駐車場をご利用ください。

当日無料チケットを配布します。

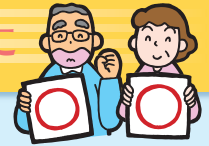
8月28日(月)より、受付方法と診察室への呼び出し方法が変わりました。

これまで診察室へご案内する際にお名前を呼んでおりましたが、プライバシー確保などの観点から、テレビモニターの番号表示によりご案内します。
ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

<p>総合受付</p>	 <p>再来受付機</p> <p>バーコード</p> <p>呼出番号</p> <p>21</p> <p>本日のご案内</p> <p>患者番号 0330-911-0 25901 お名前 入院 テスト様 生年月日 昭和36年03月01日 年齢 56歳2ヶ月 性別 男</p> <p>予約の検査(採血、レントゲンなど)がある場合は、先に検査室へ行ってください。 本日のご予定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時間</th> <th>行き先</th> <th>医師</th> <th>内容</th> <th>コメント</th> <th>受付/医師</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10時(1)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	時間	行き先	医師	内容	コメント	受付/医師	10時(1)						<p>①外来ホールで受診の受付をしてください。</p> <p>②本日のご案内をファイルに入れて診療科へ行ってください。</p>
時間	行き先	医師	内容	コメント	受付/医師									
10時(1)														
<p>診療科受付前</p>	 <p>バーコードリーダー</p> <p>バーコードをかざす</p>	<p>③受診する診療科の受付前のバーコードリーダーに本日のご案内のバーコードをかざしてください。</p>												
<p>診療科受付前</p>	 <p>診療室のご案内 10:30</p> <p>呼吸器科 123 234 345 456</p> <p>呼吸器科 345 456 567 678</p> <p>院内は禁煙となっております。また、</p>	<p>④診察の順番が近づくと、診療科受付前のモニターに呼出番号が表示されます。</p> <p>⑤診察の順番が来たら、診療科受付前のモニターに番号が大きく表示されます。</p>												
<p>診察室前</p>	 <p>234 番の方、 呼吸器科 診察室1 までお入り下さい</p> <p>診察、検査の関係</p>	<p>⑥診察室入口のモニターにも同様に表示されますので、番号を確認され診察室へお入りください。</p>												



あなたの声を待っております。良い病院になるために



患者さんの「声」は要約して載せておりますのでご了承願います。

声

病室でラジオが聞けません。FM放送が受信できれば最高ですが、最低AM3局（NHK第一、教育、OBS）受信できるようにお願いします。

回答

建物内でのラジオが受信しづらいとのことでご不便をお掛けしております。ラジオの受信については、建物の構造上電波が届きにくい場所があり、すべての病室内でラジオが受信できるようにするための方法について、現在、確認しているところです。頂戴したご意見は関係部署と検討し、快適にご使用いただける施設整備に活かしてまいります。

声

セブン・イレブン横の飲食スペースを来院の度利用するのですが、大学生くらいの数人組の方がいつも一組は居て、話し声がすごく大きくて少々耐えかねます。仲の良い者同士集まると、つい盛り上がってしまうのは理解できますが、利用するにしてももう少し静かに利用するようにお願いできないでしょうか。

回答

学生に対し、セブン・イレブン横の飲食スペースの利用は不可である旨通知しておりますが、今回のご意見を受け、改めて学生への周知を徹底します。また、今後、学生の利用が判明した場合には指導します。

声

眼科の待合がとても暑いです。対応お願い致します。

回答

待合にも空調設備が設置されておりますので、室温の変更が必要な場合は、医事課に申し出て下さい。

声

小児科外来を定期受診しています。重度身体障害児なので、トイレにて体勢を整えたり、おむつを交換するなどひんぱんに利用します。小児科と精神科外来の間のトイレに成人用介護ベッドが設置されたことは大変ありがたく思います。

トイレまで受診コールが聞こえるようにしてほしいです。トイレ利用中にコールされていて、待合室に行くと思われていたという事が多々あります。バギーを利用し、すぐに動けないので、以上の点でご配慮頂けると幸いです。

回答

平成29年8月28日より患者案内表示システムが稼働し、呼出方法が変わりました。診察の順番が近づくと、診療科受付前のモニターに呼出番号が表示されますので、呼出しの有無や、もうすぐ診察かどうかをモニターで確認することができます。

呼出し時に不在だった場合は、モニターに再度呼出番号が表示されます。

小児科 初診の完全予約制の開始についてお知らせ

小児科では、平成29年11月1日から、初診で受診される患者さんの完全予約制を開始します。

診察を希望される方は、専門分野を選び、かかりつけ医等から事前に本院の総合患者支援センターに連絡していただき、紹介患者として予約をとってから来院してください。ご協力よろしくお願いいたします。



対象診療科及び変更時期

【完全予約制】

耳鼻咽喉科・頭頸部外科	平成26年4月1日から、紹介状及び総合患者支援センターを通しての予約が必要 (完全予約制)
腎臓外科・泌尿器科	平成28年10月1日から、紹介状及び総合患者支援センターを通しての予約が必要 (完全予約制)
小児科	平成29年11月1日から、紹介状及び総合患者支援センターを通しての予約が必要 (完全予約制) (専門分野を選んで、予約希望日をご連絡いただきます)

【紹介状必須】

眼科	平成28年4月1日から、紹介状が必ず必要
産科婦人科	平成29年9月1日から、紹介状が必ず必要

総合患者支援センター受付（受付時間 平日 8:30~17:00）
電話：097-586-6360 FAX：097-586-6358

（文責 医事課）

大分大学医学部附属病院

〒879-5593 由布市挾間町医大ヶ丘1丁目1番地 TEL 097-549-4411 (代)

大分大学医学部附属病院ホームページ <http://www.med.oita-u.ac.jp/hospital/index.html>

これまでの「かけはし」は、医学部附属病院ホームページからご覧いただけます。

